



あひるぐみだより

3月



2023年3月1日 保土ヶ谷保育園

あひる組担任

先日公園に行った時、子どもたちと一緒にアリとタンポポを見つけ春の訪れを感じました。寒い日もありましたが、子どもたちは園庭やテラス、散歩先で元気いっぱい遊びを楽しんでいます。早いものであひるぐみだよりも最後となりました。頼もしく成長した可愛い子どもたちとの時間を大切に楽しく過ごしていきたいと思います。

もうすぐうさぎ組のお兄さんお姉さん

この頃ホールに行く時も部屋に戻る時も「階段がいい〜！」と言う子が多くなってきました。階段を上り下りする時には右側通行というお約束があります。矢印があって子どもたちが見て分かるようになっています。一列に並んで手すりをしっかり握って一步一步上手に進みます。反対に行こうとする子がいると子ども同士で「こっちー」と教え合い、早く行ってしまいそうな時は保育者が「待っててね」と声を掛けると止まって待っていてくれて“階段は先生と一緒に”としっかり理解できていてすごいなと感じます。時々うさぎ組の部屋に行って遊ぶ日もあり、目新しい玩具に夢中になって遊んでいます。安心して進級できるよう、うさぎ組で遊ぶ時間を増やしたり、進級する嬉しさを共感したりしながら関わっていききたいと思います。

♡きりん組さんありがとう♡

ホールで遊んでいる時はいつも優しく声を掛けてくれたり一緒に遊んでくれたりするきりんさんが時々部屋に遊びに来て、給食後の着替えや午睡の時のトントンもしてくれています。寝る前には布団で絵本を読んでもくれる事もあるんですよ。散歩も一緒に手を繋いで行ったのがきっかけとなり友だちとも手を繋げるようになった子も多くいました。そんなきりんさんとも、もうすぐお別れ。少しでも多く交流をしたいと思います。きっとあひるさんのみんなも沢山優しくしてもらった分大きくなった時小さい子に優しくできる素敵なお兄さんお姉さんになるんだろうな…と楽しみな担任です。

1年を振り返って

4月当初、進級した子たちは担任が変わり不安…進入園児の子たちは初めての保育園に不安…部屋中泣き声の大合唱でした。少しずつ園の生活に慣れると、好きな遊びを見つけ保育者と遊んだり、食事や着替えを一緒にしたりして共に過ごしていくうちに、笑顔を見せてくれるようになりました。また、バギーに乗ってのお散歩も少しずつ友だちや保育者と手を繋いで歩いて行けるようになってきました。そして、「先生と一緒に！」が嬉しかった姿から、少しずつ友だちへ興味を示し始め、友だちに関わろうとする姿や子ども同士で遊ぶ姿が増えてきました。「〇〇君おいで〜！」「〇〇ちゃんと一緒に！」と、子ども同士でのお喋りを楽しんだり、泣いている子がいると保育者の所にティッシュを取りにきて涙を拭いてあげたり頭を撫でてあげたりする子どもたちを見て、心身ともに成長しているな…と嬉しく思います。関わりが増えるにつれて気持ちがあふくことも多くなりましたが、子どもたちの思いを受け入れつつ援助する事を繰り返す事で、少しずつ相手の思いにも気付くようになりました。これからも子どもたちの成長を見守り応援していきたいと思います。一年間、ご協力ありがとうございました。